

泉の自治だより

題字 白石 聡

No. 113

発行所 泉町連合区
発行責任者 連合区会長 白石 聡
事務局 (泉公民館内)
土岐市泉中郷町 TEL 55-3653
編集部長 佐橋 敏彦



木彩会
橋元 悦男

連合会長、各区長、女性部長より泉町の皆様へ 平成26年度の活動を顧みて

二年間を振り返って

泉町連合区会長 白石 聡

泉町連合区の会長を仰せつかり早や二年が過ぎようとしていますが、今年、「土岐市連合自治会」の会長職が七年目に輪番で泉町が担当することになり、例年より多い百九十回を超える出務があり、更に「認定こども園」の問題では、多くの課題が残り多事多難の一年でありました。この間、多くの皆様方には、ご理解とご支援を賜り先ずいってお礼申し上げます。

一、自治会の役割と支え合いの 気持

さて連合区や区、町内会の果すべき役割として地域の安全・安心と地域福祉の向上があげられます。東日本大震災などの大規模災害時の救助活動や少子高齢化に伴う地域の見守り活動などは、その地域の住民が協力し、自分の地域は自分で守るといふ自助・共助の気持が大切であると思います。

自治会活動は正にこうした自治意識をどう育てるかであり、町内行事や防災訓練などの諸行事を通じて培われて行くものと思っております。

しかし、少子高齢化が急速に進みつつあり、町内組織が維持できなくなる限界集落や消滅都市といわれる現象が全国的に起きています。

土岐市でも十年後には人口が今より七千三百人位減少し五万三千人位となり、高齢化率も現在の29%から33%位になると予測されています。

こうした中であって自治会の果たすべき役割が、高齢者の見守りや災害時の対応、町内行事や要望活動など、その役割と事務

量が増大し、区や町内会役員への負担が多くなっていますので、役員任せではなく皆で支え合って行く必要があります。

二、泉町の基盤整備と発展性

町内にありますアクアシルヴァ工業団地には、既に7社のグループ企業が操業を開始し、竣工間近の企業と間もなく着予定の企業で2社、残りは1区画のみとなり本格的な工業団地としての発展性が期待されます。

又、県道土岐可児線や新土岐津線の道路改良が進み、駅前広場の整備計画も発表されるなど交通の便にも恵まれ泉町発展の基盤が整備されつつあります。

三、これまでと今後を踏まえて

①前年度、大富区や駅前区、久尻区で消火栓ホースの筒先が百三本も盗難に遭いましたが、幸いにも筒先の補充がされた事で、間に火災等が無かつた事、そして筒先の補充を全て市で実施して頂き感謝しています。

②災害時図上訓練と救急救命訓練には各区、町内の皆様の参加により、いざと言う時の訓練と訓練を通して町内こととの交流が生まれました。

③十二年目となる駅周辺防犯パトロールには、自治会関係者だけでなくPTAや青少年育成会、民生児童委員、保護司会、公民館長、市議団、地域安全指導員など多くの皆様のご協力により実施できました。

④公民館と体育協会による町民野球や町民運動会、新年歩け大会など全町民が一体となって参加できる行事が六十年も長くに渡り続けられている事に敬意を表します。

参加町内や参加者が減少傾向にありますので、誰もが参加しやすいようにして頂ければと思っています。

⑤民生児童委員や社会福祉協議会泉支部による見守り活動や一人暮らし高齢者の一日旅行などを実施しました。これからの超高齢化社会を見据え、地域福祉のあり方を隣保班や町内会と連携した取組みが必要となつてきます。

⑥青少年育成会による青少年育成町民会議での小・中・高校生による「青少年の主張」があり、青少年の目から見た郷土のことや福祉、ボランティア活動の将来、友達といった素晴らしい内容の発表がありました。このように泉町には各種団体の皆様による支え合いで町内の安全安心が図られています。

そして、来年度は、土岐市消防団の泉分団が土岐市を代表して県大会に出場される事になっています。町民の生命、財産を守るという崇高な精神の基で日夜ご活躍されていますので、どうか皆様方のご声援をよろしくお願ひします。

四、最大の懸案事項

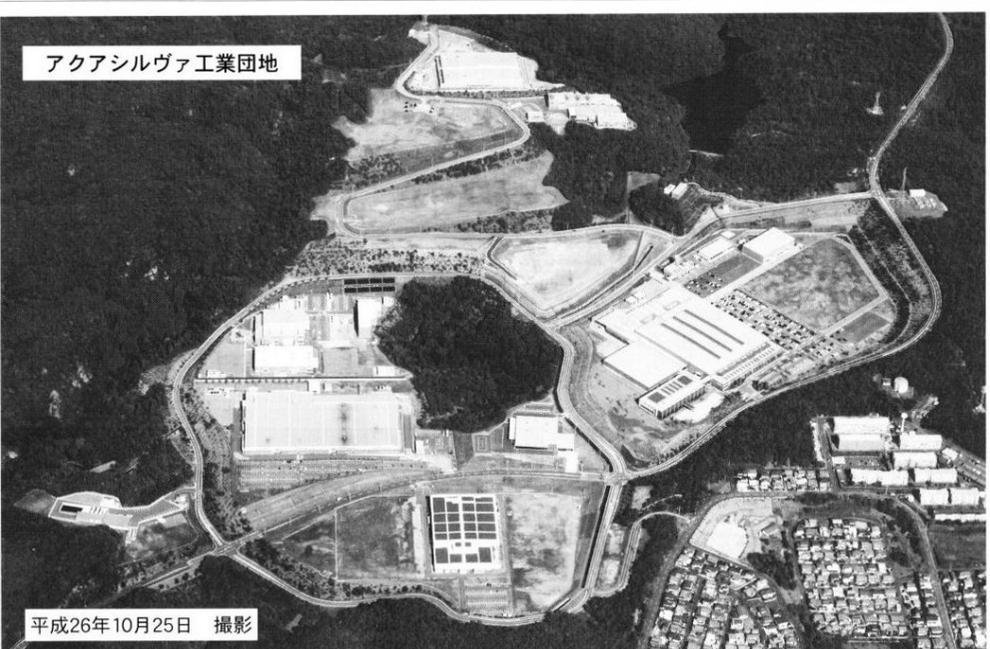
最後に連合区の長年の懸案事項であります「泉公民館建設計画」ですが、土岐市から市営大徳原球場で「認定こども園建設計画」の案が示され、この計画に併せて大徳原球場の敷地内に「泉公民館の建設」も将来計画をするというものでした。

しかし、既存の球場を廃止しての建設計画には多くの課題があります。それについては、既に「泉の自治だより」の前号と前々号でお知らせしましたように最大の課題は、大徳原球場周辺の道路整備と地元代替施設の確保であり、これまでの地元説

明会でも、この点について多くの質問と意見がありました。連合区としては、これまでの地元の意見や要望に対して具体的な改善策が市から示されて協議をする中で、「泉町公共施設等整備促進協議会」(幼小中のPTAや各保育園の保護者会等を含む、泉町の各種団体で構成)で合意形成を諮らなければならぬと思っております。

私としては、二カ年の任中に泉公民館建設計画の推進について、認定こども園の建設計画と複雑に絡み、道筋を立てることが出来ず次年度以降に課題を残す事となり、誠に残念至极で申し訳ない気持ち一杯であります。

退任後は、公共施設等整備促進協議会や泉公民館建設委員会の委員の一人として尽力させていただきます。この二年間多くの皆様方に大変お世話になりましたことに、改めて深く感謝申し上げます。改めて深く感謝申し上げます。



一年を振り返り

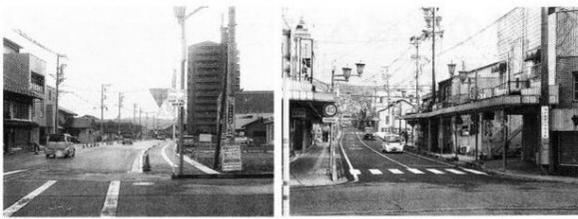
駅前区長 平野 国臣

連合区新三役の後任人事も無事終了、区における様々な役員の選任もあらかた終盤にさし掛かっており、やっと肩の荷が降りようとしています。駅前区が筆頭区長でもあったことから実に百回以上の任務日があり、先輩諸氏から百回位当然とお叱りを受けるかも知れませんが、何やかやと多忙を極めた一年でありました。まだまだ残務整理が残っており、なかなか気は休めません。

私達は年間を通して地域住民の福祉向上の為に日夜努力している訳ですが、今後の区の役員の担い手を思い、取って代わって貰うなら、余りにも業務が多岐にわたる忙し過ぎ、ここで見直しを行うことを提言したいと思っております。人口減少に歯止めがかからず、高齢者世帯が3分の1以上を占めるようになる世の中では、各町内や区の後任人事も思うに任せません。今後町内を担うべき若い世代もチラホラと散見する程度で、このままでは、自治会活動も成り立たず、将来は町内や区同士の合併も視野に入れなければならないと思っております。町内会全員が高齢者ばかりの世帯を想像すると「ゾッ」としてしまいます。自治会活動もいつまでも行政頼みでは無く、私達自身が住み良い街づくりの為に積極

的に取り組む姿勢が無いと、明るい未来はやってこないものと思われま

す。今、泉町は重要課題が山積しています。子ども園「新土岐津線」駅前地区の衰退、「公民館」「児童館」など、いずれも、まったくと言ってもいい程、いい方向へは進んでいません。つい先日、隣の町では、3人もの若い議員が誕生し、市政に新しい風が吹くものと、大いに期待が高まっています。私達の町でも、私達の声が行政にリアルタイムに届くような仕組みを構築してゆかねばなりません。泉町の皆さん、明るい泉町の未来づくりの為に頑張ってみようではありませんか。「自治だより」最後の「稿」となりましたが、関係各位におかれましては気分を害された方がありませんらお許し下さい。一年間お世話になりました。ありがとうございます。

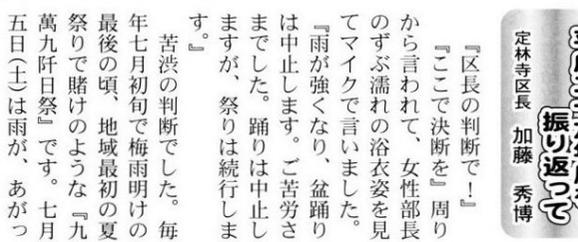


念願の公民館完成

河合区長 中村 泰明

河合区長の重責をお引き受けして、早くも一年が過ぎようとしています。幸いにも区民の皆様方の温かいご支援、ご協力のもと、副区長、顧問、各町内会長をはじめ女性部の方がたなどに助けられて大過なく楽しく務めさせて頂くことができました。このことを心より感謝申し上げます。

さて、河合区の長い間の懸案事項でありました河合公民館が、自治統合センターの助成金や土岐市の補助金を増額して頂いたことによりようやく完成致しました。今後は安心・安全でより住みよい河合区を遂行させる自治会の中核施設として、また防災の拠点や区民の憩いの場として地域の絆を深める場としての活用が期待されます。今後の課題として賤洞と上町に通じる旧街道は今も通行不可となっており復旧の目途すらたつておらず早急な対応が必要と思われま



河合公民館

区民一体となり取り組んでいけるよう、新しい公民館が活用されることを私の願いであります。最後になりましたが、河合区のみならずの発展と区民の皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げます。礼の挨拶といたします。

夕方から雲が、祭りは最高潮でした。夜八時頃から少しづつ降り始め八時半頃には、かなり大粒の雨になったのです。夏祭りには懐かしい記憶があります。父親が自転車の後ろに私を乗せて賑わう祭りの緑日。欲しいものが一杯で、一つだけ露店の古本屋で数冊の本を買ってもらって、何度か読んだのを覚えています。祭りには何んだかワクワクしたものです。そんな想いを今の子ども達に伝えて行きたい。曾木の紅葉のライトアップも自治会が地域を盛り上げようと継続されています。多くの人の力で、祭りは継承されています。歴史ある行事は地域の自治会の役員さん・地元の人々の力で盛り上げて欲しいと思います。地域の方々から多くの要望が有りました。直ぐ出来ること、難しいものもありました。定林寺では、田圃が少なくなりましたが、水利の問題も有り、上流から引き込んだ水路の水を綺麗のまま流して下の田圃へと思っております。

大晦日の稲荷神社、大篝火、年越し太鼓、役員さんのご協力が無事出来て、神社での元旦祭。外は雪でした。いろいろあった一年間、隣保班長・町内会長・女性部・副区長皆さんのご協力が無事、区長の大役を全うできたと思いたします。皆様のご協力に感謝いたします。有難うございました。

区長をお引き受けして早一年となります。自治会活動には昨年四月から年間事業計画を基に取組んできました。その多くの事業のなか、台風接近で町民運動会、雪で正月の新年歩け歩け大会が中止となりましたが、その他の事業は何とか無事やるとけることが出来ました。区民の皆様方の深いご理解、ご協力そして各町内会役員、区関係役員の皆様方のご協力があったからこそできたことだと、心から感謝申し上げます。この一年は天災、人災と容赦なく我々に降り懸かってきました。特に広島、長野は大変な被害を受けました。心よりお見舞い申し上げます。私達の地域では幸い大きな災害もなく穏やかな一年でありましたが、防災については改めて、自治会が中心となって取組んでいくことが肝要であることと認識しました。

国内では危険ドラッグ、虐待など、国外では近隣諸国との軋轢など一向に良い方向に向いていません。政治も変わらずお金にだらしない、その上年末には選挙がありました。一方、円安の影響でガソリ

ンを除く、あらゆる物の値上げがありそうです。この状況下だからこそ、明るく住みやすい地域づくりを目指す自治会活動はとても大切です。この一年の自治会活動を検証してみますと、年間事業計画は大半が毎年同じ繰り返しが多いです。しかし役員としては初めてのことで、前年度と同じことを行うことのみで終わってしまいます。その内容を高めることは簡単ではありません。もちろん良い部分は継続することが大切ですが、今年度、僅かではありますが改善、改革の取り組みは試みました。一例として茸山の入札方法、今年度は初めて入札対象区画が一区画のみで、しかもその入札予想価格よりも毎年開く入札開催の費用の方が上回ってしまう事態になりました。今後も同じ状況が予想されま

す。一年では本當に難しいと感じました。しかし区三役の任期を二年にすることは容易に実現出来ることではありません。それは役員の方担が更に大きくなり、ボランティアとしての領域を越えてしまうからです。今後この難題に如何に對峙していくか、益々人の力、知恵が試される思

います。この一年間、温かく支えて頂きました皆様方のご健康と、ご多幸をお祈り致します。ありがとうございます。

側によ請、これまで二回開催されました。大富区として区民の皆様方が納得出来る方向に向かうよう、これからも取組んでいきます。自治会活動の内容を高めるには、改善、改革、そして新たな創造が必要ですが、現在の区会運営の中心となる区三役四名の任期が一年であること、因みに泉町連合区は二年であります。一年では本當に難しいと感じました。しかし区三役の任期を二年にすることは容易に実現出来ることではありません。それは役員の方担が更に大きくなり、ボランティアとしての領域を越えてしまうからです。今後この難題に如何に對峙していくか、益々人の力、知恵が試される思

います。この一年間、温かく支えて頂きました皆様方のご健康と、ご多幸をお祈り致します。ありがとうございます。

大富区として区民の皆様方が納得出来る方向に向かうよう、これからも取組んでいきます。自治会活動の内容を高めるには、改善、改革、そして新たな創造が必要ですが、現在の区会運営の中心となる区三役四名の任期が一年であること、因みに泉町連合区は二年であります。一年では本當に難しいと感じました。しかし区三役の任期を二年にすることは容易に実現出来ることではありません。それは役員の方担が更に大きくなり、ボランティアとしての領域を越えてしまうからです。今後この難題に如何に對峙していくか、益々人の力、知恵が試される思

います。この一年間、温かく支えて頂きました皆様方のご健康と、ご多幸をお祈り致します。ありがとうございます。



「認定こども園」地元説明会



大徳原球場

側によ請、これまで二回開催されました。大富区として区民の皆様方が納得出来る方向に向かうよう、これからも取組んでいきます。自治会活動の内容を高めるには、改善、改革、そして新たな創造が必要ですが、現在の区会運営の中心となる区三役四名の任期が一年であること、因みに泉町連合区は二年であります。一年では本當に難しいと感じました。しかし区三役の任期を二年にすることは容易に実現出来ることではありません。それは役員の方担が更に大きくなり、ボランティアとしての領域を越えてしまうからです。今後この難題に如何に對峙していくか、益々人の力、知恵が試される思

二年を振り返って

久尻区長 松崎 喬樹

久尻区長をお引き受けして早や一年があつという間に過ぎようとしています。振り返りますと、

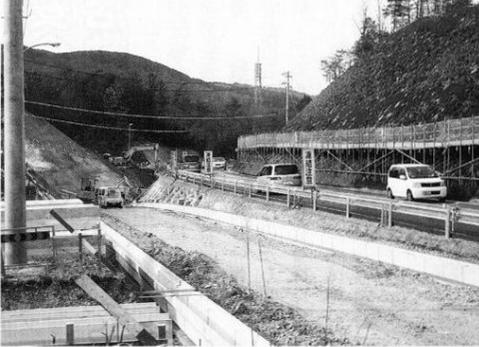
私の最初の仕事は、土岐アクアシルヴァ工業団地進出企業八番目(アサヒフオージ株式会社)の安全祈願祭でした。現在久尻区と覚書を締結している企業名は、株式会社アマダマシントール・豊成ブレイキ工業株式会社・二明精機株式会社・株式会社アドマテックス・以上四社から協力頂きました。二十七年より協力頂きます(イワト)株式会社・株式会社電算システム東濃データセンター)の二社を合せ六社であります。前述したアクアシルヴァ四社と土岐市防災資機材等整備事業補助を合せ本年度(夜間及び介助が必要な避難者を想定対象とした「折りたたみ式リヤカー、懐中電灯」各二十セット)配布提供させて頂きました。公共事業に関しましては、県道土岐可児線道づくり委員会の各々位様・岐阜県議会議員矢島成剛様・土岐市長加藤靖也様・土岐市議会議員布施素子様・土岐市議会議員加藤辰亥様・方々の御

尽力により現在土岐可児線(五斗時・安土桃山街道)は、工事予定も含め池の上交差点

学童の通学・通勤その他最大の注意を払って安全第一に通行していただき。残念な事は今日日本の過疎地帯で、限界集落という言葉が使われてい

池の上交差点
○国道十九号線岩畑交差点歩道橋掛け替え工事及び舗装工事
○土岐可鍛よりアクアシルヴァ工業団地入口と環境センター方面への交差点の信号機設置工事
○スマートインター交差点付近道路拡張工事(市側の工事は久尻ため池堰堤にガードレール設置完了)
○水晶台さんの長年の要望でありました、取付道路整備(側溝・ガードレール・舗装)は年度内完了をめざしています。

県道土岐可児線に多数の工事が集中して行われます。も御尽力くださったみな様のおかげです。心より深く感謝申し上げます。あざうございました。多数の工事が集中しております。



土岐可鍛から西方面



アクアシルヴァ入口交差点付近

歴史・文化の継承
久尻神社の祭礼には各町内会総代様、役員様の努力で盛り上げていただいております。暮雪庵・伝統産業会館でのお茶会へ参加してください。

修の輪が広がります。うれしく思っています。又、新たに浮上している認定子ども園の候補地問題では、該当地区だけの問題ではなく、これからの土岐市を担う子ども達の問題だと考え、どの地域も真剣に取り組みことの大切さを再認識しています。

この一年間の連合区女性部の活動を省み最も感じますことは、部員同士の絆が深まり、地域間のつながりが生まれたということです。各会場へ出向いた夏まつりでは、地域の特色に触れる中で、参考になること、見習いたいこと等を持ち帰り自分の区の祭りに役立てることが出来ました。公民館まつりでは、区の枠を超えて協力し合い、成功裏に終えることが出来、一段と仲間意識が強まり、一月二十四日(土)の研修旅行に結びつけることが出来ました。連合区と各区の合同研修であつた為、泉町内の女性部の交流の場ともなりました。童話作家の新美南吉の世界に触れる研修でしたが、旅の中のあちらこちらで地域の情報を交換した部員の姿もありました。



平成27年度泉町のイベントカレンダー(4月~8月)

Table with 5 columns: 月 (Month), イベント (Event), 主催 (Organizer), 開催日 (Date), 会場 (Venue). It lists various events from April to August, including school start, festivals, and sports events.

※日程・会場は変更される場合があります。詳細は主催者にお問い合わせ下さい。

皆さん「交通ルール」守っていますか

ここでご紹介する東濃地区交通安全協会とは、土岐市支部、多治見市支部、瑞浪市支部からなっており、岐阜県交通安全協会と連携・協定のもと、一体となった交通安全活動を展開する県内22地区にある任意団体のうちの一つです。
 泉町で活動されているのは、土岐市支部の泉分会（加藤誠会長）と泉西分会（山田隆義会長）の方々で、それぞれに女性部があります。また、各地区町内会代表の方々も評議員として泉分会もしくは泉西分会に所属しています。

交通安全協会の活動状況どうして

東濃地区交通安全協会
土岐市支部泉分会長
加藤 誠

日頃は交通安全協会の活動に、ご理解・ご協力を賜りありがとうございます。我々は東濃地区交通安全協会土岐市支部のもとで、主に各地区ごとの町内会の協力を得て泉分会として活動させて頂いています。交通安全という言葉のイメージとして、我々の活動を紹介させて頂きたくす。主な活動として、春と秋の全国交通安全運動及び夏と年末の交通安全県民運動の期間中における交通事故防止大会の開催、月2回の街頭指導の実施並びに広報啓発活動を行い、横断幕・のぼり旗などを作成したり、飲酒運転追放・シートベルト・チャイルドシート着用など各種キャンペーンの実施。また広報用チラシ・パンフレットを作成し地域住民に配付したり、夜光反射材を購入し地域の高齢者、子ども達に配付します。その他優良運転手の表彰など活動内容も様々です。また土岐市の行事である、お祭り、花火大会、駅伝、市民マラソン、出初式などの行事ごとに担当を決めて市民の皆様の交通安全を確保する為にお手伝いさせて頂いています。皆様の協力のおかげを持ちま

して昨年は土岐市内での交通死亡事故ゼロ(0)という、嬉しい報告もあります。この先も悲惨な事故がなくなる様に、協会、泉分会、一丸となつて、



交通安全の啓発活動に努めてまいります。この活動は、自治体、町内会との連携、協力が無いと成り立ちません。是非、ご理解頂き、ご協力をお願いして、交通安全協会泉分会の活動報告、紹介とさせて頂きます。ありがとうございました。

女性部もあります

泉分会女性部長
加藤 八重子

日頃は地域交通安全にご協力いただきましてありがとうございます。私達は交通安全協会土岐市支部泉分会と言う名のもと女性部10名で活動しています。

多くの方々にはまだまだ知られていないのが現状です。仕事としては一年間を通して、その時々々の会議、春夏秋冬の交通安全についての会議に出席し活動します。街頭に立ち街頭啓発活動・小学校全児童さんと安全を誓う会・豆なか訪問では一軒一軒訪問します。広報車・パトカーに乗り市内循環、また三市で東濃交通安全地域安全推進大会等に参加、今年(二十六年度)は本部女性部長さんの計らいで岐阜県警察本部と白バイ大会視察・見学をしました。又間寛平師匠による一日警察署長での例年の年末・年始無事帰る応援隊出発式にも参加しました。この仕事をさせて頂き



本当に勉強になりました。初歩的な事ですが、改めてシートベルト着用、運転中の携帯電話不使用、速度、一旦停止等々気を付ける事が頭につばい、又、朝街頭に立つて、幼・小・中学校のお子さんの横断のお手伝いをし

身近な珍風景 こんなん、ありましたけど...

ナニコレ珍百景なんて番組がありますが、土岐市の周辺でも「ナニコレ！」ってのがありますよ。さて、今回取り上げますのは...



消火器と舗装のすきまから生えたナンテン。なんだか応援したくなりますが...
 あらあら、こんなに茂っちゃって...
 ほ～ら、言わんこっちゃない～

身近な珍百景募集

皆様も身近なところで珍しい風景がありましたら投稿してください。読者に紹介します。場所など若干のコメントを付けて、写真はメモリかCDにコピーしたものがベターです。(プリントでも可)

連絡先 泉町連合区事務局(泉公民館内) TEL 55-3653 FAX 55-3653

平成27年 交通安全年間スローガンが全日本交通安全協会から発表されたので紹介します。(いずれも最優秀作・内閣総理大臣賞受賞作品です)

- ◎運転者(同乗者を含む)に対するもの
早めから つけるライトで 消える事故
- ◎歩行者・自転車利用者に対するもの
外出は 明るい笑顔と 反射材
- ◎子ども部門
ルールむし しん号むしは わるいむし



ている時、元気良く「おはようございます」の言葉をかけ合っているが、暑さ寒さ雨も忘れ心がな

◆主なキャンペーン活動
 ・JR土岐市駅での「交通安全」アピール
 ・幼稚園児さんとシートベルトキャンペーン
 ・運動中は携帯電話を使用しない運動(街頭にて)人波作戦
 ・街頭に大勢の交通安全の方々と旗を持ちトワイライト人波作戦。

みます。残りの任期を大切に勤めていきたいと思

◆◆編集後記◆◆
 今年度も最終号の発行となりました。
 「泉の自治だより」は、まずこの町の自治会活動町の状況等を皆さんに知って頂く事が使命という思いで、連合区役員の方々には何度も原稿をお願いする事になりました。大変ご多忙の中、ご協力頂き誠に有難うございました。また、各種団体リーダーの方々にもご無理をお願いしましたが、快くご寄稿頂きました。改めて御礼申し上げます。年4回と限られた紙面の中ではわずかしら紹介できませんでしたが、毎年少しずつでも町の様子が記録に残されていく事が、私ども編集部員もこの様な活動に携われたことで大変勉強させて頂きました。ご支援有難うございました。